

平成 17 年 9 月 2 日  
福島県生活環境部原子力安全グループ

### 原子力発電所に関する情報について

このことについて、平成 17 年 8 月 30 日、福島県知事宛に下記の内容の情報提供があり、本日、東京電力株式会社に主旨を伝え、しかるべき対応を求めるとともに関係機関に連絡しましたのでお知らせします。

#### < 情報提供の内容 >

現在、原子力発電所において問題になっている下記事項について調査をお願いしたい。

1

- ・保全部については、机上の仕事が増え現場管理ができない状態になっている。関連企業関係の現場監督者は、東電社員が現場に来ないため現場管理ができていないと指摘している。
- ・それを補おうと関連企業からの逆出向により東電社員として現場管理員の仕事をさせられている。
- ・最近のトラブルも、こういうことが原因になっているのではないか。
- ・関連企業も、人員が少ない中での協力で負担になっている。

2

- ・運転管理部の運転員については、現在運転体制を変えようと検討調整中と聞く。

運転員によると現在の検討内容は 12 時間から 13 時間の勤務しかなく体調及び精神的な面で過酷な内容になっているようだ。長時間勤務はヒューマンエラーが多発するのではないかと心配している。殆どの運転員が大変問題があり反対しているそうだが、反対意見を言えるような雰囲気になっていなく困っているようだ。

- ・この問題には定検が絡んでいるらしく、数年後に定検を 24 時間体制でやる計画があるようで、関連企業は人員を削減している中、24 時間体制でやられたら負担も大きく、夜勤で仕事をしたらミスも増え、人身災害も増えると思う。
- ・「安全・安心」のため計画をやめるよう県の方から指導願う。